

低ランニングコストの複合機導入で経費削減 鮮明写真印刷でペンション内もより華やかに

導入製品 **PX-B750F**

マルチ機能でビジネスを支援する複合機

プリント、コピー、スキャン、ファクスの機能を1台に集約した「PX-B750F」。自動両面印刷、大容量給紙、高耐久性、ネットワーク標準対応といったビジネス現場の様々なニーズに応えたA4ファクス複合機のフラッグシップモデルです。新開発ヘッド採用でカラー約11枚/分*、モノクロ約16枚/分*の高速印刷と基本解像度600dpiの高品質印刷を両立。前面カセット給紙機構に加え背面給紙機構も備え、ラベル紙や封筒・ハガキといった用紙対応の多様性も発揮します。



所在地 山梨県南都留郡山中湖村平野548-13

創業 1984年

業種 宿泊業

従業員数 2人

湖の小さなホテル マナハウス 様

温かいおもてなしで人気のペンション

古くから別荘地として開け多くの観光客で賑わった山中湖に、1984年の開業以来、日本全国から沢山のお客様をお迎えしてきたペンション・マナハウス様。部屋数は本館7室、別館5室の計12室あり、露天風呂を含む3つの内湯はすべて貸切風呂としてお客様に楽しんでいただけます。当地は自然豊かなリゾート地として、静かな休日を楽しみたいカップルや釣り客、そしてオーナーご夫妻の心からのおもてなしを求めるお客様が後を絶ちません。

導入の経緯・理由

「機器集約」「キレイな写真印刷」「低コスト」が導入の決め手に

マナハウス様は、家族経営のこじんまりした宿泊施設のため、プリンターやコピー機は、少数単位であらゆる用途に使います。プリンター、コピー機、ファクスはそれぞれ専用機を使っていましたが、事務所内のスペースに限りがあり1台に集約できないかと考えていました。検討にあたっては、「記念日プラン」でお越しのお客様に写真をプリントして差し上げているため、写真印刷に優れているインクジェット複合機が望ましいのかな?という思い

があったのですが、文書印刷のパフォーマンスも気になり、なかなか導入に踏み切れませんでした。そんな折、量販店で目にとまったのが「PX-B750F」。インクジェットプリンターが得意とする写真印刷はもちろんきれいでした。加え、全色顔料インクを採用しているので、文書印刷はレーザープリンターに引けを取らない品質でしかも高速。ランニングコストもレーザープリンターよりはるかに安いことを知り、前向きに導入を検討し始めました。

CASE STUDY

ビジネスインクジェットプリンター

導入事例

湖の小さなホテル マナハウス 様

EPSON
EXCEED YOUR VISION

導入後の状況・ご感想

カラー複合機導入で低ランニングコストを実感 高い写真印刷クオリティにも大満足

湖の小さなホテル マナハウス

長谷 敏明 氏

当初、レーザープリンターの導入も考えていましたが、ランニングコストに優れる「PX-B750F」を導入することにしました。うちのような小規模な宿泊施設は、とにかくランニングコストが安くてきちんと動いてくれるコンパクトな複合機が欲しい。初めてのカラー複合機となる「PX-B750F」を導入したことにより、1枚当たりの印刷コストが大幅に減り、トータルコストはずいぶん安くなった印象があります。使ってみて一番驚いたのは、写真印刷の美しさ。誕生日のお客様にケーキと額入りの写真をプレゼントする「記念日プラン」というパックがあるの

ですが、いままで写真専用プリンターで印刷していたものと遜色ない仕上がりで、お客様にも喜んでいただけています。お客様の写真印刷以外にも、地下にあるワインセラーやワインボトルを撮影して、ダイニングのドリンクメニューを作り変えてみました。繁忙期に来てもらうパート従業員の方に、夕食の盛り付けを指導するためのサンプルもプリントしました。電話で予約されるお客様へ送付する案内状やお部屋の案内はモノクロ印刷でしたが、「PX-B750F」導入を機にカラーで作ってみようかと思っています。



PX-B750Fのお気に入りポイント

Point 1



コンパクトな筐体

プリンター、ファクス、コピー、スキャナーと別々に買い揃えるコストを大幅に削減できる複合機のメリットを活かしながら、置き場所を選ばぬコンパクトな筐体は、狭いバックヤードでも設置することができます。

Point 2



スピーディーな印刷速度

基本解像度600dpiの高品位印刷を維持しつつ、カラー約11枚/分^{*}、モノクロ約16枚/分^{*}の高速印刷を実現。お客様への案内状等を印刷する場合でもストレスを感じません。

Point 3



低ランニングコスト

日常的に使うプリンターだからランニングコストは最も重視されるポイント。「PX-B750F」は大容量インクカートリッジを採用し、1枚あたりの印刷コストを安く抑えることができます。

^{*}印刷スピード測定については、エプソンのビジネスインクジェットプリンターは、ISO(国際標準化機構)にて新たに策定されたプリンティング生産性測定方法規格(ISO/IEC 24734)のオフィスカテゴリに基づいた、普通紙でのプリントの測定方法および表記を採用しました。測定データおよび測定条件につきましてはエプソンのカタログまたはホームページをご覧ください。

^{*}PPM最速値は、カラー約34枚/分、モノクロ約34枚/分となります。

製品に関するお問い合わせ・資料請求は下記まで

エプソンインフォメーションセンター

☎ 050-3155-8100

受付時間 9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定定休日を除く)

^{*}左記電話番号はKDDI株式会社の電話サービスを利用しております。

^{*}左記番号がご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTT東日本、NTT西日本の固定電話(一般回線)からおかけいただくか、042-585-8582までおかけ直してください。

エプソン販売株式会社

<http://www.epson.jp>